

やだぱん

～廃業予定のパン屋を引き継ぎ、雇用の増大・買い場の継続・売上の増加を実現～

事業者概要

- ・創業・事業承継者 代表 藤原 幸彦（43歳）
- ・従業員 14名
- ・所在地 松江市上乃木9丁目25-3

支援団体

- ・島根県中小企業団体中央会
- ・島根県事業引継ぎ支援センター

経緯

平成25年7月1日、創業補助金を活用し、中央会の支援を受け創業。当初は、松江市矢田町で開業。

矢田での売上は移動販売がメインとなっていたので、どこか立地の良い場所へ新たに店舗を移転確保し、売上を伸ばしたいと考えていた。



取組内容

長年パン店を経営していた店舗が閉店し、引き継いでもらえる先を探しているとの情報があり交渉を行うも、建屋・設備が古く、改装に関する投資が嵩むことから断念した。

しかし、同じタイミングで上乃木にある店舗より、店主高齢化に伴う閉店の話があり、さっそく建屋・設備を確認し、使える状態であったため事業承継を決断した。

その際、県の事業承継推進員や事業引継ぎセンターに相談。店舗売買契約作成支援を受ける。金融支援では、商工中金及び保証協会に相談し融資実行となる。当初計画より投資を圧縮、機械設備、パン製造のノウハウや従業員についても前の店舗から引き継ぐことができた。

平成28年12月15日に新店舗オープン。店舗売上を増大させることも成功。今後も農業生産者と連携し、地元の食材を活用しながら、商品開発に取り組み、従業員とともに地域のために尽くしていきたいと考えている。

